

Q 大学進学専科はこれまでの工科高校と何が違うのですか？

A 大学進学専科は、英、数、理の授業が多く、特に英、数については、普通科高校理系進学コースと同程度の時間数を実施しています。大学側からの要望もあり、このような重点化を図ることで、理工系大学への進学に対応できるようにしています。

Q 大学進学専科ではどんな勉強をするのですか？

A 普通科との大きな違いは専門科目があることです。専門科目のうち、およそ90%の授業が実技を伴う内容で、そのうち80%の授業は8~10人の少人数で実施し、徹底的に工業技術を学ぶことができます。

Q 英語や数学に不安がありますが大丈夫ですか？

A 1~3年次の英語・数学については1クラスを2つに分けて授業を行っています。きめ細かな指導を行い、しっかり実力をつけることができるようにしています。また、外国人英語指導助手(T-NET)を招いて、実用的な英会話学習を実践しています。

Q 資格は取れますか？

A 工学系でも資格取得を推奨しています。機械・電気・情報などの授業内容に加え、放課後や夏期休業中の講習に参加することにより、多くの資格取得が可能です。また、中学生時に「英検3級は難しい」といわれていた生徒が、工学系でコツコツ努力し、英検2級に合格しています。

Q 大学連携とはどういうものですか？

A 大学の研究室訪問、大学の授業聴講単位認定、出前授業、インターンシップ・教育実習の受け入れなど、現在5つの大学と連携しています。(大阪工大 大阪電気通信大 摂南大 大阪国際大 福井工大)

Q 卒業後はどんな大学に進学できますか？

A 指定校推薦入試、工科高校推薦入試をはじめ、主な私立大学や多くの国公立大学で実施されている、工科高校の受験生に有利な専門高校入試を最大限活用し、下記の大学等に進学しています。

《平成28年度 進学実績》

大阪教育大学 関西大学 立命館大学 近畿大学 京都産業大学 龍谷大学 大阪電気通信大学

大阪工業大学 摂南大学 大阪産業大学 大阪音楽大学 関西外国語大学 大阪学院大学

大阪商業大学 大阪経済法科大学 大阪芸術大学 金沢工業大学 帝塚山大学 京都造形芸術大学等

Q 工業高等専門学校への編入とはどういうものですか？

A 国公立の工業高等専門学校は5年制の学校です。編入試験を受験して、合格すれば4年次に編入できます。大阪府立大学工業高等専門学校等へ毎年数名が編入しています。

2018入試速報 大阪府立大学工業高等専門学校編入試験 **合格3名**

- 例 h19 本校卒業 同年 府立大学工業高等専門学校（4年次編入）
- h21 神戸大学（3年次編入）
- h23 京都大学大学院入学
- h25 同大学院終了

Q 理工系大学以外へ進学する事は可能ですか？

A 基本のカリキュラムは理工系大学への進学を見すえた内容になっています。しかし、3年次で選択科目を設け、幅広い進路選択が可能ないようにしています。

Q 大学進学専科から就職することは可能ですか？

A 就職内定率100%の実績ある学校です。理工系大学に進学することを目的とした授業になっていますが、英、数、理の基礎学力と工業的センスをあわせ持つ人材を求める企業も数多くあり、さまざまな業種の企業に就職することは可能です。

Q 工学系（大学進学専科）で、部活動は可能でしょうか？

A 全国大会で活躍する部活動をはじめとして、運動部・文化部とも活発で、約60%の生徒が部活動と学習を両立させ、高校生活を充実したものにしています。大学進学専科についても、部活動をしっかりと両立できるようにカリキュラムを組んでいます。

Q 普通高校ではなく、工科高校（工学系大学進学専科）で勉強するメリットは何ですか？

A 理工系大学に進学する場合、工科高校で工学の基礎を学んでおくことが大切です。産業界で使用されている施設・設備を用い、数千万円もの高価な装置で実験・実習を重ねることで、工学的センスを身につけ、進学後の専門教育に活用することができます。